

図書館ニュース



後学期試験中は、休まず開館します 2月末は臨時休館の予定

図書館は例年通り、後学期試験中は日曜、祝日も休まず開館します。期間中開館する日曜、祝日は次の通りです。

- ・2月5日(日)
- ・2月11日(祝)
- ・2月12日(日)
- ・・・いずれも10-17時開館です。たくさんのご利用お待ちしております。

なお、図書館業務用電算システムの更新に伴い、2月27日(月)～28日(火)は臨時休館とさせていただきます。どうぞご了承ください。

開館日程について詳しくは、館内配布の開館カレンダーをご覧ください。またホームページでも最新情報をご覧ください。

(利用サービス係)



開館カレンダーは入館ゲート前で配布中です。最新情報はHPでもチェックを!

「知への探検」・「知と遊ぶ」基点によるこそ... 京都工芸繊維大学附属図書館

新年を迎え、図書館も新たな気持ちでスタートしました。今年もいっそうのご利用をお待ちしています。1月から3月までは、授業、後学期試験、そして春休みとあつという間に過ぎていきますが、図書館ではゆっくり過ごしていただく空間とサービスを、変わらず提供したいと思っています。読書に、勉強に、資料や情報の収集に、ぜひお気軽にお立ち寄りください。利用についてのご質問は、カウンターでいつでも承ります。



Tel. 075 (724) 7191
 E-mail uli7191b@jim.kit.ac.jp
<http://www.lib.kit.ac.jp/>
 (開館カレンダー、お知らせ、利用方法)
<http://opac.lib.kit.ac.jp/>
 (蔵書検索、予約、利用状況確認)
<http://osirabe.net/opac/kit/>
 (携帯サイト:お知らせ、蔵書検索、予約、利用状況確認)

新年明けましておめでとうございます 今年もたくさんのご利用、お待ちしております

新着図書、続々展示中です

秋口より、学生用図書を大量に受け入れ、現在登録作業を進めています。新たに受け入れた図書は、1階ホール東壁面(エレベータの手前側)に一定期間展示しています。どの本も自由に利用でき、貸出もできます。どうぞご利用ください。

現在展示しているのは、主に寄贈資料です。展示会の図録が多くあります。造形系の学生さんにはもちろん、どなたでもお楽しみい

ただけるものがたくさんありますので、ぜひ一度ご覧ください。

今後も、本学関係者(退職された教員の方など)からの寄贈資料、一般の方からの寄贈資料などを展示していく予定です。

また、学生用図書として購入した、各学科指定図書、シラバス掲載図書なども受け入れ作業を進めています。これから年度末にかけて、どんどん展示していきますので、どうぞご期待ください。

(情報図書係)

目次

充実します! オンラインデータベース・電子ジャーナル	2
読んでみよう、こんな本: 京大・矢野事件	3
探してみよう、いろんな本	3
後学期試験中は休まず開館します 2月末は臨時休館です	4

ソウダ、本ヲ、読モウ。



英語リーディングスキルの向上にチャレンジ! 英語サブリーダーが増えました

レベル別に整理され、初心者から上級者まで自分のレベルに合わせてリーディングに取り組める、「英語サブリーダー」の冊数が倍増、従来の倍の約1100冊となりました。また、コーナー全体を出版社別、レベル別に整理しなおし、いっそう利用しやすくなりました。

内容は主に小説で、気軽に読めるものがほとんどです。シャーロック・ホームズなど推理小説、エドガー・アラン・ポーなどのス

リラーもの、007シリーズなどアクションもの、もちろん英米文学の名作もそろっています。朗読CD付きのものもあり、ヒヤリングにも挑戦していただけます。

この「英語サブリーダー」は、言語教育科目「English Acquisition II」の指定書ですが、この科目を履修していない方にも、特に2年生以上大学院生まで、幅広い皆さんのリーディングのスキルアップに有効です。ぜひ一度チャレンジしてみてください。(情報図書係)



「英語サブリーダー」コーナーは、1階雑誌閲覧室(東奥ガラス扉のすぐ向こう)です。



学術情報の収集から
フルテキストへのアクセスまで
研究活動をサポートします

充実します！オンラインデータベース、電子ジャーナル

工織大学内で利用できるオンラインデータベース、電子ジャーナルがこの1月より次のように変わります。いずれもキャンパスネットワークに接続したパソコンからなら、ID、パスワードを入力することなく、自由に、無料で使うことができます。図書館のホームページからオンラインデータベース、電子ジャーナルの入口にリンクしていますので、お気軽にご利用ください。

・オンラインデータベース

SCOPUS

エルゼビア社が2005年から提供を始めたデータベースです。2006年3月までのトライアル利用をしていますが、利用期間が2007年3月まで延長されることになりました。科学・技術・医学・社会科学分野の学術情報が簡単に検索できます。

・電子ジャーナル

Springer LINK

Springerグループ出版社(Kluwerグループを含む)の雑誌1997年以降分のFull Textにアクセスすることができます。利用できるタイトル数が昨年の430誌から約1,150誌へと拡大しました。

Springer Online Journal Archives

Springerグループ出版社(Kluwerグループを含む)の雑誌812誌の初号から1996年発行号までの電子ジャーナルです。今回買い取りしましたので、本学では今後ずっと利用することができます。

Oxford Journals

Oxford University Press が発行し

ている雑誌166誌の電子ジャーナルです。2006年より新規導入しました。Full Text提供範囲は、雑誌によって異なります。

APS, PROLA

American Physical Society(APS)の提供している

・Physical Review B・E、
・Physical Review Letters は今年度より冊子の購入を中止し、電子ジャーナルのみとなりました。

また、
・Physical Review A・B・C・D・E、
・Physical Review Letters、
・Reviews of Modern Physicsの、
1893-2001年の電子ジャーナルがPROLA(Physical Review Online Archive)で利用できます。

(情報図書係)

電子ジャーナルとは、

インターネット上で論文のFull Textまで公開された雑誌です。工織大では、この1月より2100タイトル以上が利用可能に！

出版社によっては検索機能や便利なアラート機能も充実し、最新の研究動向を知るなどデータベースとしても活用できます。

オンラインデータベース、電子ジャーナルへの入り口は、トップページ左下方、水色の枠内です。



図書館員お薦めの本をご紹介します！
ぜひ一度お試しを・・・。

読んでみよう、こんな本 図書館員の薦める一冊：「京大・矢野事件」

これは、京大でおこったセクシャル・ハラスメント事件と、一連の裁判についての記録です。キャンパス・セクハラが存在が、この本によって初めて世間に明らかにされたといっても良いでしょう。

この本が出版されて10年近くがたち、この事件からは、12年が経っていますが、今、あえてこの本をお奨めするには理由があります。ここまでひどくなくとも、この種の事件は、いつもどこかで起こっているだろうということ。被害者がいかにハラスメントの状況から逃げ出せないでいるか、またこの種の事件が明るみに出にくいかが、科学的に言及され、非常に説得力があること。

事件の記録のみならず、このようなスキャンダラスな事件において、社会や、取り巻く人たちがどのように行動するかも、興味深いところ。もう一つ注目したいのは、この事件で、被害者側が訴えられる裁判の中で、フェミニストカウンセラーが証人として出した意見書の部分です。ここでは被

害者の心理的な側面から検証がなされ、ここで初めて、周囲の人たちに、被害者の状態が本当に理解されるのです。

日常的な中で生活するものにとって、非日常的な事件の被害者のことを理解できていないというのは、他の事件に対しても同様なのかも知れません。監禁事件や、ドメスティックバイオレンスにおいても同様なのだらうと思います。一読されれば、きっと目から鱗(うろこ)が落ちる思いをされることでしょう。

この事件の被害者はもとより、この本にまとめ上げるまでの、編著者小野和子氏をはじめとする、支援者たちの努力と勇気に敬意を表さざるを得ません。「あとがき」に「多少なりとも社会の状況を変える力になり得たか」という小野氏の言葉がありますが、これは十分にその力のある本です。男女を問わず、多くの人に読んでもらいたい一冊です。(Y)



京大・矢野事件
小野和子編・著
インパクト出版会, 1998.9
3階図書資料ゾーン
367.93|O67
貸出状況の確認・予約はOPACで

探してみよう、いろんな本

自分の課題、専攻を離れて他の分野の本を読むのも面白いもの。上記の「京大・矢野事件」、OPACで検索できましたか？ 検索画面の「タイトル」のフィールドに、「京大 矢野」と入力して検索してみましょう。この本がばっちりヒットするはず。貸出中でなければ、早速3階へ行って探してみてください。

この本を読んで衝撃を受ける方は多いでしょう。印象の薄れないうちに関連した資料もぜひ探してみよう。関連した資料を探すにはいくつかの方法があります。「京大・矢野事件」を検索したOPACの「書誌詳細画面」に、「件名」という表示があり、ハイパーリンクになっていますね。「婦人問題」というところをクリックしてみる

と、「婦人問題」という語をタイトルや件名に持つ図書がたくさんヒットします。ヒットしたタイトルを眺めると、「ジェンダー」「セクハラ」など、関連した語句が見えてきますので、それらの言葉をもとに、さらに検索してみてください。

もちろん、直接本棚を見るのも有効です。「京大・矢野事件」の背ラベルの分類番号、「367.93」のところに、セクハラに関する本がまとまっています。また、分類番号「367」は、家族問題、男性・女性問題、老人問題を示します。付近の書架も見てみると、興味のある資料が見つかるかもしれませんね。OPACと実際の書架、両方あわせていろいろな資料を探してみてください。



「件名」は、図書の中身を示すキーワード。件名から資料を探すときは、検索画面の「キーワード」フィールドに入力しましょう。